

平成 29 年度「省エネ大賞」省エネルギーセンター会長賞を 家庭用 ハイブリッド給湯・暖房システムが受賞！

～給湯一次エネルギー消費量を約44%削減、ノンフロン冷媒R290を採用～

「ENEX2018」にて商品を展示！

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ（本社：神戸市、代表取締役社長：國井総一郎、資本金：201 億円、東証一部上場）の「家庭用 ハイブリッド給湯・暖房システム」が、一般財団法人 省エネルギーセンターが主催する平成 29 年度『省エネ大賞』（後援：経済産業省）の製品・ビジネスモデル部門において「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。同商品の旧機種（平成 25 年 9 月発売）も、平成 26 年度の同賞を受賞しています。

表彰式は平成 30 年 2 月 14 日（水）、東京ビッグサイトで開催される「ENEX2018 - 第 42 回地球環境とエネルギーの調和展（2/14～2/16）」で行われる予定です。また受賞商品は会場内にて展示する予定です。



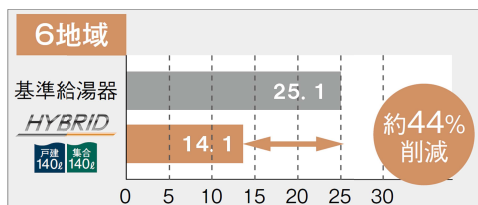
ハイブリッド給湯・暖房システム

< 受賞のポイント >

- 潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）とヒートポンプ給湯機の長所を融合し、給湯一次エネルギー消費量を約44%削減
- 環境に配慮したノンフロン冷媒R290（自然冷媒）を採用
- 設置自由度を向上させた集合住宅用モデルを新たにラインアップ

● 潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）とヒートポンプ給湯機の長所を融合し、給湯一次エネルギー消費量を約44%^{※1}削減

受賞した同商品は、ハイパワーな潜熱回収型ガス給湯器と湯沸し効率の高いヒートポンプ給湯機の長所を融合させることで、基準給湯器に比べ給湯一次エネルギー消費量を約44%削減した商品です。ガスのエネルギーと空気の熱の両方を利用することで、エネルギー効率の高さと、お湯の安定供給を両立させました。ガス給湯器には高効率な潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）を採用し、ヒートポンプには環境に優しいノンフロン冷媒 R290 を採用しました。同商品を使用すると給湯のみの利用で従来型ガス給湯器^{※2}に比べ、CO₂排出量を年間約 670kg- CO₂（約 49%）^{※3}削減します。



エネルギー消費性能計算プログラムによる給湯・保温一次エネルギー消費量(GJ/年)

※1. 建築物のエネルギー消費性能に関する技術情報（国立研究開発法人建築研究所）によるエネルギー消費性能計算プログラム（住宅版）Ver. 2. 2. 3 より（6 地域）

※2. 非エコジョーズタイプと比較

※3. LPG：6kg- CO₂/m³（環境省「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条」）電気：0. 579kg- CO₂/kWh（環境省「電気事業者別の CO₂排出係数（2014 年度実績）」における代替値）

●環境に配慮したノンフロン冷媒R290（自然冷媒）を採用

当社では環境に優しいノンフロン冷媒にこだわり、業界で初めて炭化水素系自然冷媒である R290 の導入を実現しました。R290 は一般的なヒートポンプに多く使用されている代替フロン冷媒の R410A と比較すると、地球温暖化係数（GWP）が約 1/700（3/2090）であり、また、環境に配慮したエアコンの新冷媒である R32 と比較しても 1/225（3/675）で、非常に環境性に優れたノンフロン冷媒（自然冷媒）です。

ノンフロン冷媒採用

環境に配慮! 
明日のために、ノンフロン

空気との熱交換に使用するヒートポンプユニット内の冷媒に、効率が良く環境性に優れたノンフロン冷媒（自然冷媒）「R290」を採用。

●地球温暖化係数

2090	675	3
		
R410A*	R32*	R290

地球温暖化係数が低い

*この冷媒は一般的な家庭用エアコンで使用されているものです。(2016年6月現在)

●設置自由度を向上させた集合住宅用モデルを新たにラインアップ

集合住宅のベランダ設置に対応した集合住宅用モデルを平成 29 年 4 月に発売しました。本モデルは多様な設置条件に対応できるように、専用施工部材の設定やメンテナンスにおける構造面での配慮を行っています。



■受賞内容

対象商品：家庭用ハイブリッド給湯・暖房システム

- ・戸建住宅用(平成 28 年 9 月 1 日 発売)
- ・集合住宅用(平成 29 年 4 月 3 日 発売)

※平成 28 年 4 月 21 日発表の商品リリースはこちらから

http://www.noritz.co.jp/library/news/2016files/20160420_1fr8.pdf

※平成 29 年 2 月 9 日発表の商品リリースはこちらから

http://www.noritz.co.jp/library/news/2017files/20170209_1dgs.pdf

表彰式:平成 30 年 2 月 14 日(水) 午前 10:15 ~ 12:00(予定)

会場:東京ビッグサイト 会議棟 レセプションホール A

「ENEX2018 第 42 回地球環境とエネルギーの調和展」(東京都江東区有明 3-11-1)

■「省エネ大賞」について

省エネ大賞は、国内の産業・業務・運輸部門に属する企業、工場、事業場などの省エネルギーを推進している事業者および省エネルギー性に優れた製品を開発した事業者の活動を発表大会で広く共有するとともに、優れた取り組みを行っている事業者を表彰することにより、省エネルギー意識の浸透、省エネルギー製品の普及促進、省エネルギー産業の発展、および省エネルギー型社会の構築に寄与することを目的とするものです。経済産業省後援のもと、一般財団法人 省エネルギーセンターが主催しています。

<https://www.eccj.or.jp/pressrelease/pdf/180122.pdf>

■ 当社の環境への取り組み

当社では、社員の環境意識を高める活動の一環として、社員に「eco 検定」の取得を推奨し、全社員（単体）の約 55%（平成 29 年 10 月時点）が取得しています。また、当社は環境省から「エコ・ファースト企業」にも認定されております。